



市子連だより

大和市子ども会連絡協議会

第17号

平成29年3月1日発行

平成28年度活動報告



笑顔を守り、心を育てる子ども会

会長 小川 陽子

日頃より、大和市子ども会連絡協議会の活動に対し、保護者の方々や地域のたくさんの皆様の温かいご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

大和市子連は、各自治会の中にある子ども会を市内地域4ブロックに分けて、子ども会活動のサポートや役員研修会、情報発信、子どもたちの体験活動などを行い、明日の大和を担う子どもたちが明るくたくましく成長することを目的に、昭和36年に結成された子ども会の育成組織です。

子どもは、地域の中で様々な年齢の方々とふれあうことで、自主性や責任感・人を思いやる心を育てていきます。子ども会で楽しい活動をするにより、自分の街を好きになる「地域愛の心」も育ちます。子ども会から生まれた笑顔が、お父さん・お母さんの笑顔に、そして地域の皆様の笑顔に繋がって欲しいと願っています。これからもその笑顔を守り、心を育てる活動を続けていきたいと思います。

全体事業

子ども会かるた大会

9月3日

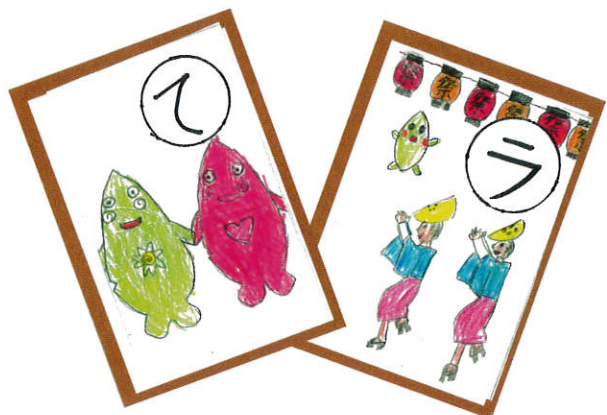
初の試み、『かるた大会』が大和市青少年センター体育館にて、市内から集まった子ども会18チーム85名で行われました。

「かるた」は、2年前のジュニアリーダー研修会で子どもたちが手作りした物で50音別で読み札と絵札、どれも大和市をキーワードに出来ています。

参加した子どもたちにとっては、初めて見る「かるた」でしたが、試合回数を重ねるうちに耳と目で覚え、集中して札を取っていました。

表彰式には、絵札にも出てきたヤマトンが現れ、子どもたちは大興奮。

プレゼントももらい大和市を深く知る事ができた一日でした。



研修部会

子ども会ちょっといい話

6月28日



毎年恒例『子ども会ちょっといい話』を大和市勤労福祉会館で開催しました。5分間KYT※・ゲーム研修・グループに分かれての情報交換と内容も盛りだくさんの研修会となりました。※KYTとは、危険予知トレーニングの略です。

参加者からも「じゃんけんでたくさん遊べることに感動」「いろんな子ども会の話が聞けて良かった」と好評でした。

大切なのは、子どもの声（思い）を聴いて、大人も一緒に楽しむことです！





紙あきに
チャレンジ



できあがり～

ケナフの茎から紙を作りました。講師の長谷川先生から作り方だけでなく、ケナフは環境にも役立っていることを教えていただきました。素敵に出来上がった「はがき」と「しおり」に大満足の子どもたちでした。

親子で作る陶芸教室は毎年、人気です。みなさん、仕上がった作品を見て感動しています。



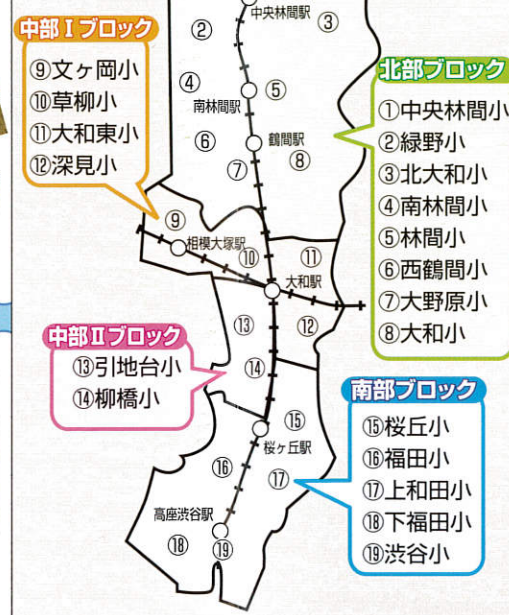
みなさん真剣ですね！



焼く前でもこんなに素敵



完成!!



大和小学校でのふれあい広場に参加しました。開会式では、夏休みに募集したポスターの表彰があり、各学年1名ずつが選ばれました。

開会前より子どもたちが長い列を作っていたのがスタンプラリーです。無料のブースに参加すると押してもらえるスタンプカードは開始して15分で品切れになりました。



無料のブースは、紙皿フリスビーやお絵かきうちわなどがあり、たくさんの子どもたちが夢中で楽しむ姿が見られました。

和鼓連の和太鼓演奏が、会場を更に盛り上げていました。

過去3年は雨天開催でしたが、今年はお天気に恵まれ、子どもたちの生き生きとした姿や、地域の人たちとの温かい交流に触れた一日でした。



中部IIブロックの子ども会は、毎年10月の地区体育祭で、自治会カラーに合わせたコスチュームをまといチアガールショーで応援しています。笑顔で踊る姿はとても可愛く感動します。この感動をもっとみなさんに知っていただきたく、地区のふれあい広場などでも披露しています。

また、中央6丁目子ども会では、男の子も参加したいという子どもたちの声からソーラン隊が結成され、受け継がれて今日に至っています。

私たちは、いろいろな発表の場を提供し、地域の中で育ち育む子ども会活動を応援しています。



下福田小学校に集合!引地川までみんなで進み!子どもの水辺協議会と共催している「引地川であそぼう」が行われました。子ども、中学生、大人、約120人が遊びに来てくれました。

引地川に入りゴミを拾ってから、川の中に住む生き物をトレーへ入れ観察。「きゃー」「きもち悪いー」など声をあげていました。ザリガニや小さな魚を網で探すのに大はしゃぎ!上流からヨーヨーや水風船が流れてきて、みんな網や手で捕まえるのに大興奮でした。川から上がり学校へ戻ると、かき氷・ジュースなどが待っていて大喜びでした。毎年行われているので、皆さんもぜひ参加してみてくださいね。



天候にも恵まれ大勢の人でにぎわった二日間。市子連ブースも延べ7000人の子どもたちが、楽しそうに「プラバンペンダント」を作っていました。



今年度のゴールは渋谷小学校。早くにゴールした子どもたちに「お絵かきうちわ」を提供、結果発表までの蒸し暑い夜に役買っていたと思います。



「フルーツポンチ」と「プチパンケーキ」の販売をしました。駐車場に TENT を張っただけなのでとても寒く作るのが大変でしたが、おいしいのに頑張りました。予定数を完売してほっとしました。

体験しながら交通ルールや車・自転車の危険性を学んでもらおう!が主旨ですが、どれも楽しんで参加できるイベントでした。市子連は「チキンナゲット&ポテトセット」と「お絵かきバルーン」の模擬店をお手伝い。白パイ隊や和太鼓ライブもあり、にぎやかで楽しい一日を過ごしました。

4ブロックそれぞれの会場と日時で、子どもたちのためにゲームや工作などを中心に、車いす体験・手話・点字など福祉を取り入れたイベントを行いました。また施設訪問などあらためて福祉を考える一日でした。





研修会でのつぶやき…



市子連ってどんなことしてるの？

Aさん



Bさん

市内全体でのイベント、ブロックごとのイベントとか子どもたちと楽しく活動しているよ。



Cさん

役員の研修会もあって、他の子ども会の様子を聞けたり参考になるよ。

へえ～いろんなことしてるんだ…。
うちの子ども会、役員の人数少なくて行事やるのも大変なんだよね💦

Aさん



Bさん

そういう時は“ありんこさん”にお願いすればいいんだよ💖



Aさん：他の子ども会の様子ってどんなの？

Bさん：子ども会によってキックベース、ドッジビー、ボーリング、ハロウィン、マジックショー、じゃがいも掘り、バーベキューなどいろいろやってみてみたいよ。

Cさん：子ども会によって活動が活発だったり、そうでもなかったり、いろいろあるね…
今回、他の子ども会の人と情報交換ができて参考になることがたくさんあった！

Bさん：子ども会の役員やってみて、どうだった？

Aさん：大変なときもあるけど、たくさんの人と関わり、知り合うことができて楽しい！



Cさん：役員ばかり負担にならないよう、他のおかあさん達にも出来ることを手伝ってもらったりして、楽しく活動できるといいね！



研修会の様子

Aさん：“ありんこさん”って何？

Bさん：大和市ジュニアリーダーズクラブ「サークルありんこ」

地域や子ども会行事の企画・運営のお手伝いをしている中高生中心のボランティアサークルだよ。

Aさん：どんなところへお手伝いに行ってるの？

Bさん：たとえば、各地区のふれあい広場や福祉フェスタ、その他に今年は島津子ども会（北部ブロック）中央六丁目子ども会（中部Ⅱブロック）代官庭子ども会（南部ブロック）にも出動！してるよ。

Aさん：どうすればお手伝いに来てもらえるの？

Bさん：青少年センター（☎046-260-5224）へ早めに電話して相談してみるといいよ。

サークルありんこ 会員募集中!!

詳しくは事務所のある
青少年センターへ☞



■発行 行／大和市子ども会連絡協議会
■発行責任者／小川 陽子
■編集 集／事業部会（広報）
■事務局／こども・青少年課
(青少年センター内) TEL.046-260-5224

市子連 子ども会写真展

会場／イトーヨーカドー大和鶴間店
一階催事場（鶴間駅側）

期間／3月22日（水）～28日（火）〈営業時間内〉